



# 令和 6 年度上下水道事業会計 予算の編成について

令和 6 年 2 月 1 5 日  
宇都宮市上下水道局



# 目次

|     |                 |    |
|-----|-----------------|----|
| I   | 公営企業会計について      | 3  |
| 1   | 公営企業会計の特徴       | 3  |
| 2   | 収益的収支と資本的収支     | 4  |
| II  | 令和6年度予算（案）について  | 6  |
| III | 水道事業会計の予算（案）概要  | 8  |
| 1   | 業務の予定量など        | 8  |
| 2   | 主な実施事業          | 9  |
| 3   | 予算（案）概要【収益的収支】  | 12 |
| 4   | 予算（案）概要【資本的収支】  | 13 |
| IV  | 下水道事業会計の予算（案）概要 | 14 |
| 1   | 業務の予定量など        | 14 |
| 2   | 主な実施事業          | 15 |
| 3   | 予算（案）概要【収益的収支】  | 18 |
| 4   | 予算（案）概要【資本的収支】  | 19 |
| V   | 各事業費の詳細         | 20 |

# I 公営企業会計について

## 1 公営企業会計の特徴

- 地方公共団体においては、いくつかの会計区分が存在しているが、水道事業会計及び下水道事業会計は、公営企業会計に該当する。
- 水道の供給、下水道処理に関する経費は、一般会計が負担すべき経費を除き、「適正な料金」で賄うことが原則であり、**独立採算が維持**できている状態が求められる。

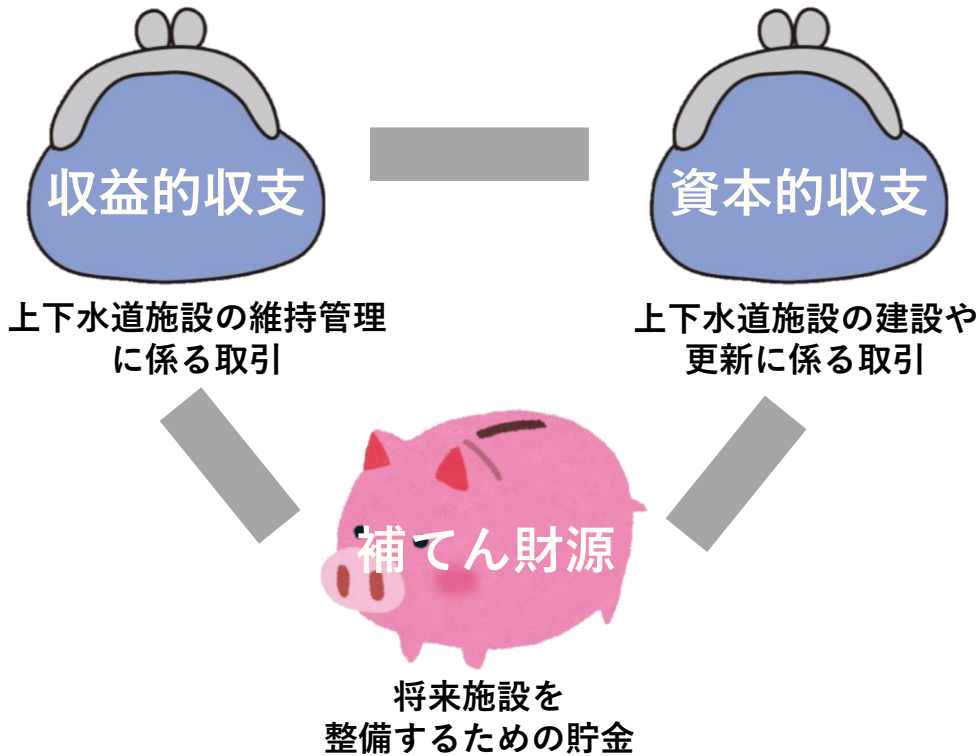
| 会計区分   | 概要   |
|--------|--|
| 一般会計   | 市税や国からの補助金などの収入を分配し、教育・福祉、道路・公園の整備など、主に市の基本的な行政サービスを行う会計   |
| 公営企業会計 | 事業収入を主な財源として、 <b>独立採算の原則</b> により特定の事業を経理する会計（例：上水道，下水道，病院） |

- 一般会計が負担すべき経費
  - 水道事業・・・消火栓の設置や維持管理経費など
  - 下水道事業・・・雨水の処理に関する経費など

# I 公営企業会計について

## 2 収益的収支と資本的収支

- 公営企業会計は、以下の3つに分かれている。

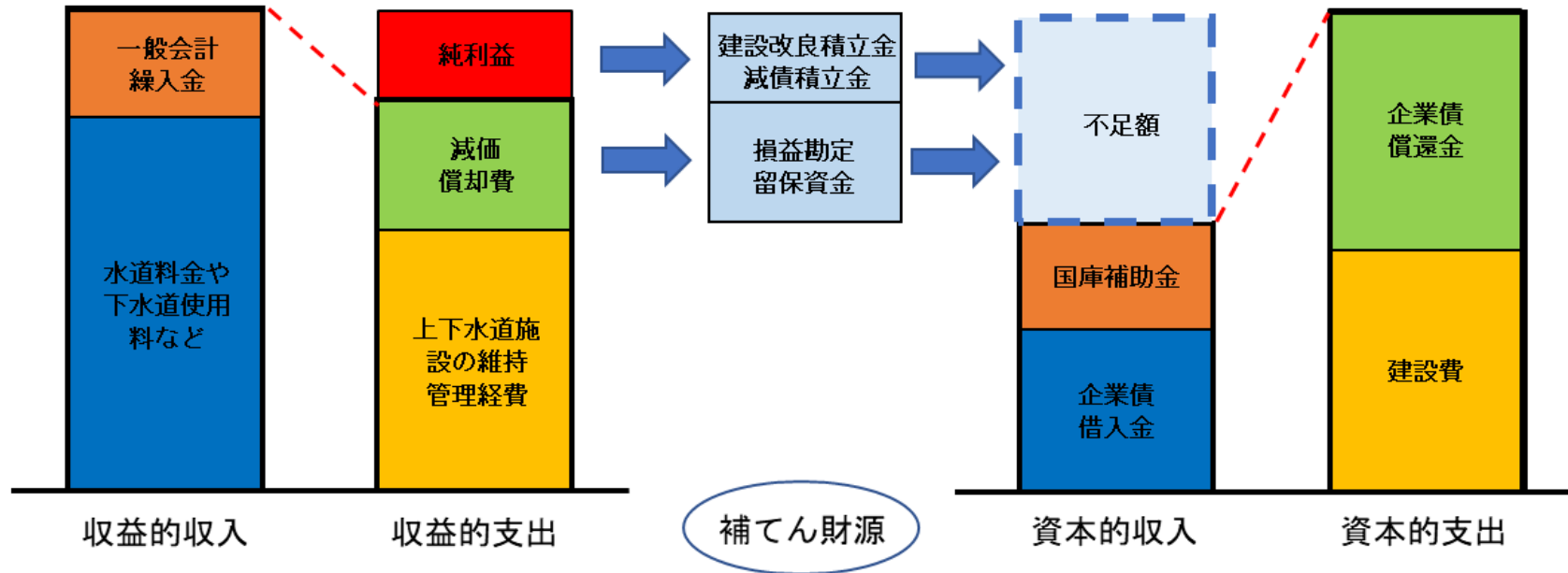


| 区分    |    | 主な費用   |
|-------|----|--|
| 収益的収支 | 収入 | 水道料金や下水道使用料，一般会繰入金など                             |
|       | 支出 | 上下水道施設の維持にかかる費用，減価償却費（※）など                       |
| 資本的収支 | 収入 | 工事に係る国・県から補助金や借入金など                              |
|       | 支出 | 上下水道施設を建設する工事費，古くなった管を更新する工事費など                  |
| 補てん財源 |    | 上下水道施設の維持管理に係る取引で生じた利益の積立や，減価償却費を計上することによって生じた資金 |

※上下水道施設の整備に要した費用について、整備した年度だけの費用とするのではなく、固定資産として計上し、その施設を使用すると見込まれる期間に割り振って費用として計上していく方法。

# I 公営企業会計について

- 収益的収支及び資本的収支と、補てん財源の関係は、以下の図のようになります。



- 資本的収入である国庫補助金や企業債などは、施設の建設や更新に係る支出を下回ることから、資本的収支では構造上、不足が生じる。
- 資本的収支の不足分は、収益的収支で収入が上回った分の「純利益」を積み立てたものなどで補てんしている。また、減価償却費として計上した費用は、帳簿上は費用となるが、実際には現金が出ていくわけではないため、減価償却費分の資金が手元に残っている状態となる。この手元に残った資金を「損益勘定留保資金」といい、主に建設改良事業等の資金として活用する。

## Ⅱ 令和6年度予算（案）について

### 1 当初予算編成の考え方

令和6年度については「第2次宇都宮市上下水道基本計画改定計画」に掲げた、「安定した上下水道事業の推進」、「災害に強いライフラインの確立」や「顧客に信頼される経営の推進」の実現に向け、DXの推進による業務の更なる効率化や、お客様サービスの向上に取り組むなど、事業の優先化・重点化を図った予算を編成した。

#### (1) 災害対策

大規模災害時に備えた基幹施設・基幹管路等の耐震化や、市街地における浸水被害の軽減を図る雨水対策等を推進することにより、災害に強い安全で安心なライフラインを確保する。

#### (2) 老朽化対策

老朽化した上下水道施設や管路について、施設の重要度や劣化による影響などのリスクと中長期的な更新需要や財政収支バランスを考慮しながら計画的な更新や適正な維持管理に取り組む。

#### (3) DX・カーボン ニュートラル

業務の効率化と顧客サービスの向上を図るDXの推進やカーボンニュートラルの実現に向けた施策・事業などの取組を優先的・重点的に推進していく。

#### (4) 戦略的広報活動

「上下水道事業への市民理解」を促進させるとともに、「水道水のおいしいまちうつのみや」のブランド力向上を図る。

# Ⅱ 令和6年度予算（案）について

## 2 令和6年度当初予算の概要 < > 内は対前年度

### ① 企業会計（水道・下水道事業）当初予算規模

|         |             |               |
|---------|-------------|---------------|
| 【水道事業】  | 206億7,753万円 | <+ 1,783万円>   |
| 【下水道事業】 | 293億2,895万円 | <+ 9億5,240万円> |

### ② 水道料金・下水道使用料は、一般家庭の調定額の減少傾向等により微減の見込み

|         |              |          |
|---------|--------------|----------|
| 【水道事業】  | (R5) 101.8億円 |          |
| →       | (R6) 100.2億円 | <▲1.6億円> |
| 【下水道事業】 | (R5) 86.0億円  |          |
| →       | (R6) 85.1億円  | <▲0.9億円> |

### ③ 建設改良事業は、アセットマネジメントに基づき計画的に実施

|         |             |           |
|---------|-------------|-----------|
| 【水道事業】  | (R5) 82.6億円 |           |
| →       | (R6) 81.4億円 | <▲1.2億円>  |
| 【下水道事業】 | (R5) 74.3億円 |           |
| →       | (R6) 91.5億円 | <+17.2億円> |



# Ⅲ 水道事業会計の予算（案）概要

## 1 業務の予定量など

### 業務の予定量

| 区 分                        | 令和 6 年度    | 令和 5 年度    | 増減       | 増減率   |
|----------------------------|------------|------------|----------|-------|
| ① 給水戸数 (戸)                 | 256,146    | 253,449    | 2,697    | 1.1%  |
| ② 年間総給水量 (m <sup>3</sup> ) | 56,702,124 | 57,520,348 | △818,224 | -1.4% |
| ③ 有収水量 (m <sup>3</sup> )   | 51,372,124 | 52,113,435 | △741,311 | -1.4% |
| ④ 有収率 (%)                  | 90.60      | 90.60      | 0.00     |       |
| ⑤ 普及率 (%)                  | 99.00      | 99.00      | 0.00     |       |

※ 世帯数増に伴い、給水戸数が増えているが、世帯人数が減少しているため、年間総給水量が減となっている。

### 一般会計からの繰入金

| 項 目     | 令和 6 年度  | 令和 5 年度  | 増減         |
|---------|----------|----------|------------|
| 一般会計負担金 | 22,521千円 | 25,044千円 | 2,523千円の減  |
| 一般会計出資金 | 64,100千円 | 37,100千円 | 27,000千円の増 |
| 合計      | 86,621千円 | 62,144千円 | 24,477千円の増 |

※ 負担金は統合水道の元金・利息の逡減に伴う減、出資金は脱炭素事業、耐震化事業の増に伴う増



# Ⅲ 水道事業会計の予算（案）概要

## 2 主な実施事業

### ◆ 災害対策 222百万円（前年度45百万円）

「宇都宮市水道施設耐震化整備計画」に基づき、災害発生時においても被害を最小限にとどめ、一定の配水機能を維持するため、基幹施設・基幹管路の耐震化を推進し、安全で安心なライフラインを確保する。

#### ○ 施設耐震化事業

松田新田浄水場配水池耐震化工事など

《浄水場耐震化率：R6に91.8%》

《配水池耐震化率：R7に66.0%》

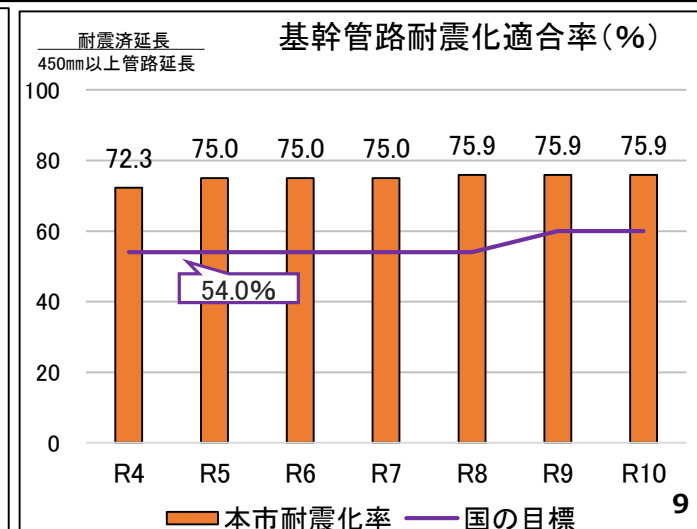
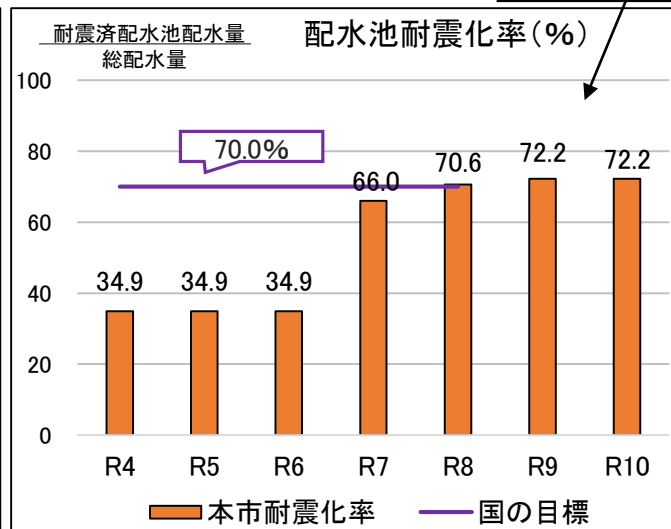
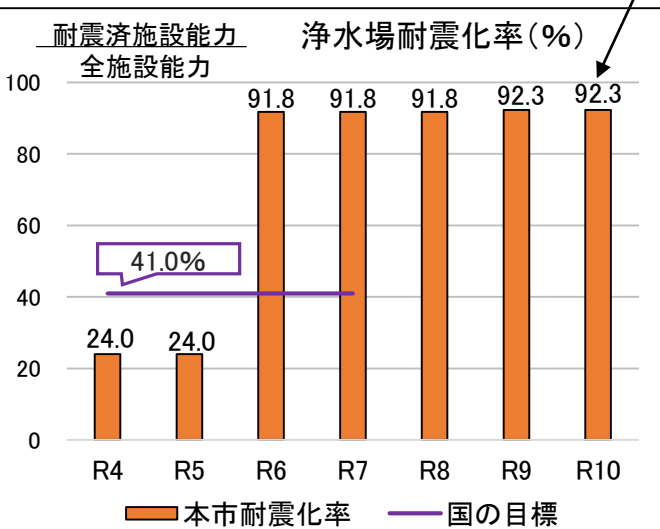
松田水系基幹管路の口径1,350mmについて検討

#### ○ 管路耐震化事業

重要給水施設管路耐震化基本設計業務委託など 《基幹管路耐震化率：R8に75.9%》

※今市浄水場の耐震化完了（R17）に伴い99%達成予定

※第1期耐震化整備計画に基づきR8に国の目標達成  
R8以降は第2期計画において検討



# Ⅲ 水道事業会計の予算（案）概要

## 2 主な実施事業

### ◆ 老朽化対策 6,479百万円（前年度6,712百万円）

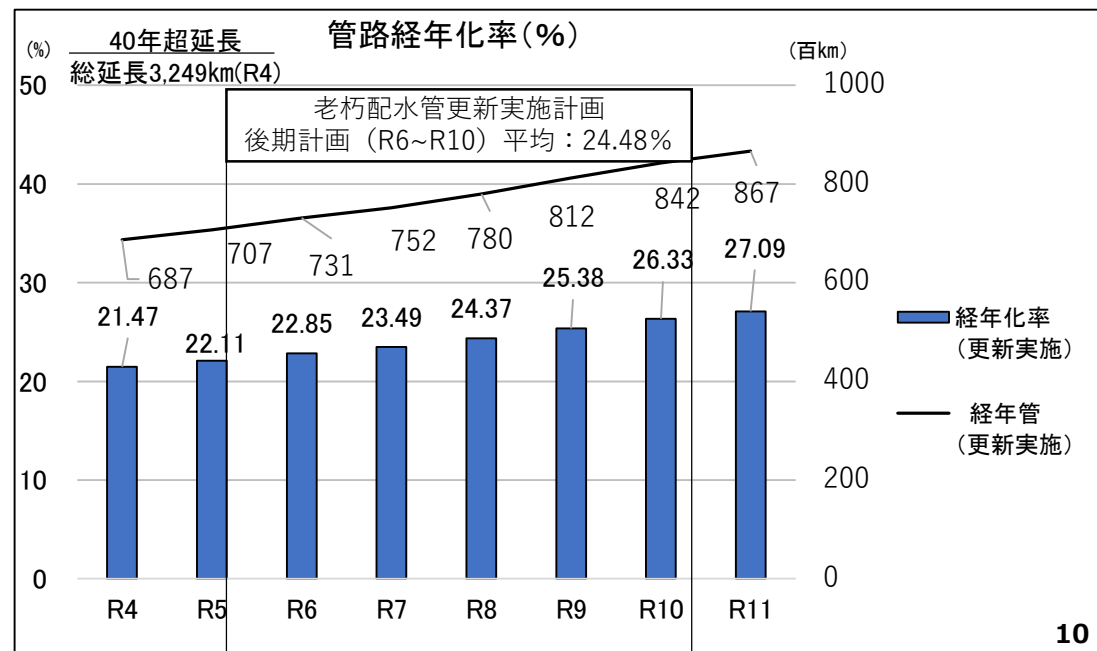
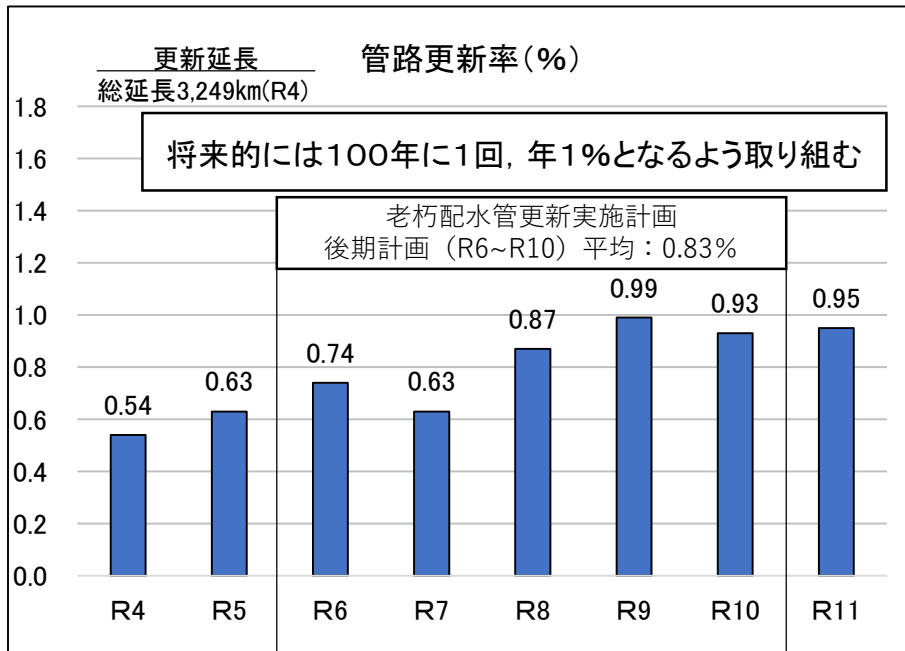
・「宇都宮市水道施設更新・長寿命化実施計画」「老朽配水管更新実施計画」等に基づき、持続可能な水道事業を実現するため、事業の平準化を図りながら、老朽化が進行している水道施設の計画的な改築・更新を推進する。

#### ○ 管路更新事業 5,127百万円

老朽配水管更新工事（23,933m）ほか

#### ○ 施設更新事業 1,352百万円

松田新田浄水場監視制御設備等更新工事、今市浄水場天日乾燥床更新工事 ほか





# Ⅲ 水道事業会計の予算（案）概要

## 2 主な実施事業

- ◆ **D X 関連** 7 6 百万円 （前年度 2 9 百万円）  
ICTを活用した利便性の高いサービスの導入等の向上に取り組むとともに業務効率化を図るなどの事業を展開する。
  - 【新】人工衛星を活用した漏水解析
  - 【新】水道ポータルサイトの導入
  - 【新】水道料金等のクレジットカード収納の導入
  - 【新】水道施設情報管理システムの電子閲覧の導入
  - 【新】局庁舎のスマートオフィス化 など
  
- ◆ **カーボンニュートラル関連** 9 8 百万円 （前年度 6 6 百万円）  
再生可能エネルギー及び上下水道資源の有効活用や省電力化など、環境に配慮した取組を行い、環境負荷低減を推進する。
  - 【拡】施設のLED化 など
  
- ◆ **おいしい水関連** 8 2 百万円 （前年度 4 8 百万円）  
「上下水道事業への市民理解」を促進し、「水道水のおいしいまちうつのみや」のブランド力を向上するため、戦略的な広報活動や、より良質な水道水源の確保に取り組む。
  - 【新】学校版「宮の泉」事業に係る工事
  - 【拡】新ラベル「泉水」の作製
  - 【拡】カビ臭対策（活性炭注入装置・原因物質連続測定装置 3 1 百万円の導入） など

# Ⅲ 水道事業会計の予算（案）概要

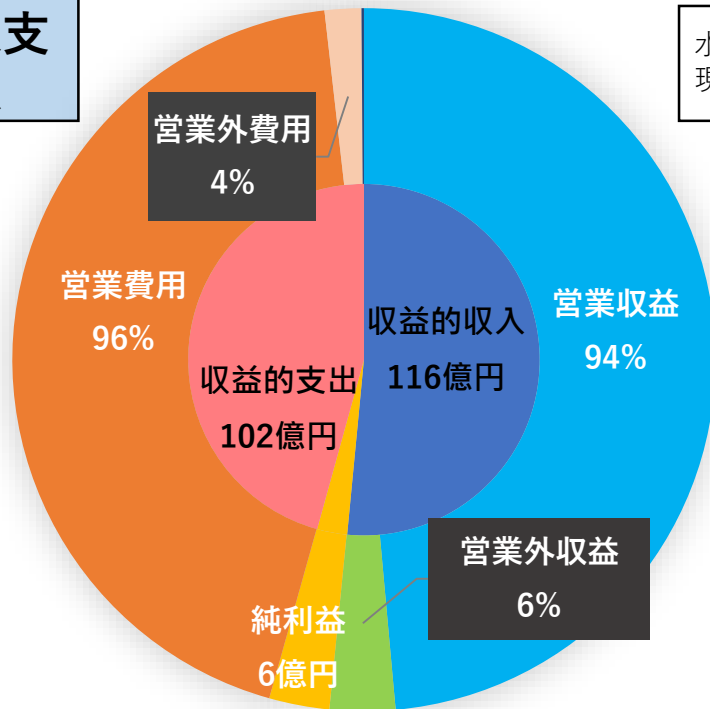
## 3 予算（案）概要【収益的収支】

| 水道事業  | 令和6年度予算(A)   | 令和5年度予算額(B)  | 比較((A)-(B)) |
|-------|--------------|--------------|-------------|
| 収益的収入 | 11,605,256千円 | 11,865,399千円 | △260,143千円  |
| 収益的支出 | 10,294,743千円 | 9,929,475千円  | 365,268千円   |
| 差引額   | 1,310,513千円  | 1,935,924千円  |             |

純利益 6億2,372万円（令和5年度：12億4,565万円）

※ 純利益 = 差引額 - 消費税及び地方消費税資本的収支調整額等

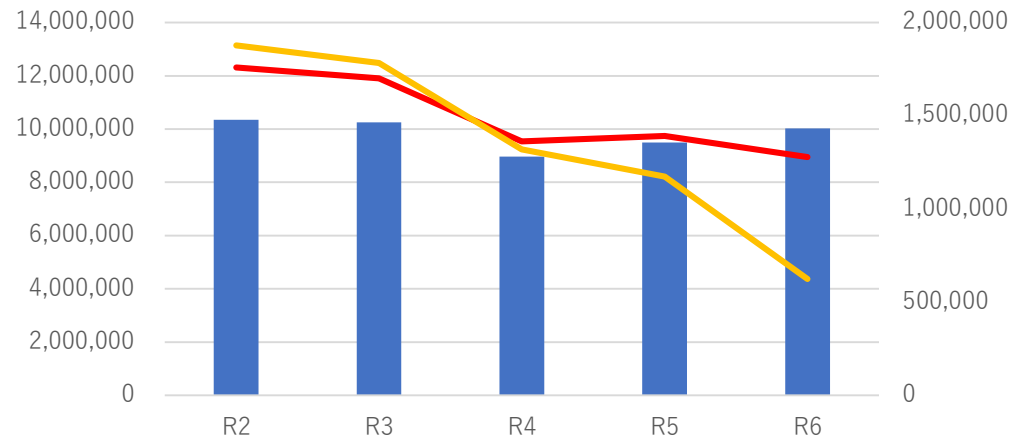
### 収益的収支の内訳



水道料金収入(千円)  
現金残高(千円)

収益・純利益・現金残高の推移

純利益(千円)



■ 水道料金収入 (税込) の推移 ■ 現金残高の推移 ■ 当年度純利益の推移

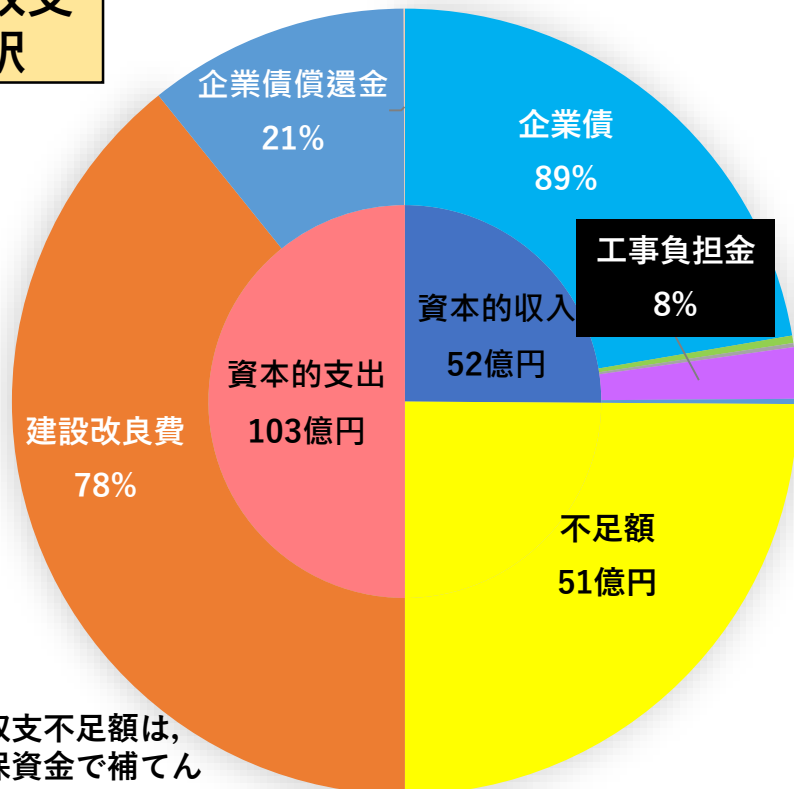
※ 上記グラフはR2~5年度純利益は決算（見込み）値

# Ⅲ 水道事業会計の予算（案）概要

## 4 予算（案）概要【資本的収支】

| 水道事業  | 令和6年度予算(A)   | 令和5年度予算額(B)  | 比較((A)-(B)) |
|-------|--------------|--------------|-------------|
| 資本的収入 | 5,212,895千円  | 4,688,348千円  | 524,547千円   |
| 資本的支出 | 10,382,790千円 | 10,730,219千円 | △347,429千円  |
| 差引額   | △5,169,895千円 | △6,041,871千円 |             |

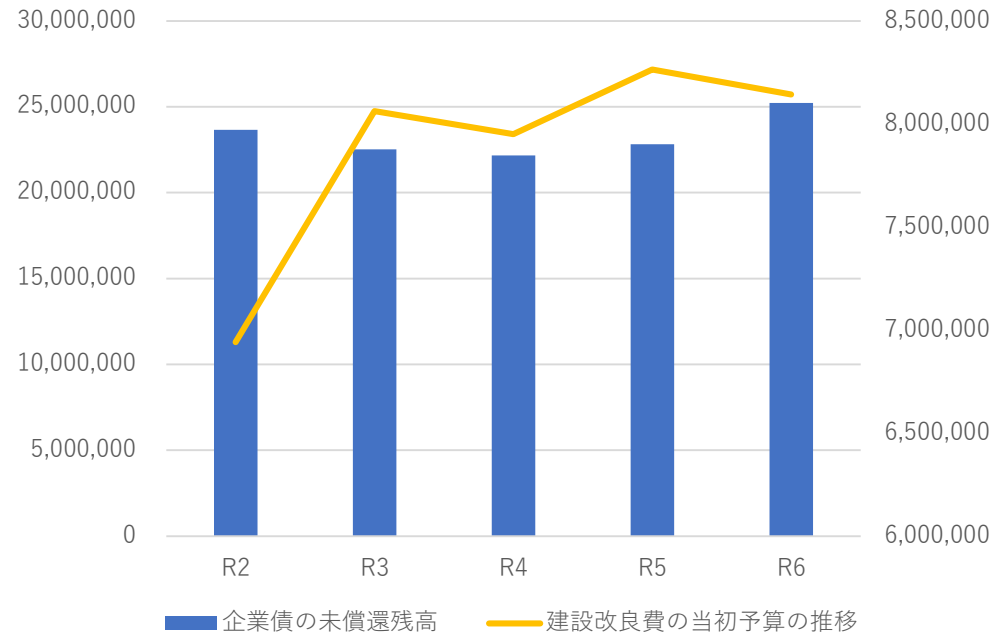
### 資本的収支の内訳



企業債残高(千円)

企業債残高・建設改良費の推移

建設改良費(千円)



※ R5年度企業債残高は決算見込み値

※ 資本的収支不足額は、内部留保資金で補てん



# IV 下水道事業会計の予算（案）概要

## 1 業務の予定量など

### 業務の予定量

| 区分                          | 令和6年度      | 令和5年度      | 増減         | 増減率   |
|-----------------------------|------------|------------|------------|-------|
| ① 排水戸数 (戸)                  | 218,797    | 222,845    | △4,048     | -1.8% |
| ② 年間総処理水量 (m <sup>3</sup> ) | 86,083,619 | 87,931,835 | △1,848,216 | -2.1% |
| ③ 有収水量 (m <sup>3</sup> )    | 55,015,644 | 56,338,967 | △1,323,323 | -2.3% |
| ④ 有収率 (%)                   | 71.60      | 71.60      | 0.00       |       |
| ⑤ 普及率 (%)                   | 96.93      | 96.44      | 0.49       |       |

※ 令和5年度決算見込みを踏まえ、排水戸数、年間総処理水量がともに減

### 一般会計からの繰入金

| 項目      | 令和6年度       | 令和5年度       | 増減          |
|---------|-------------|-------------|-------------|
| 一般会計負担金 | 3,969,005千円 | 3,892,404千円 | 76,601千円の増  |
| 一般会計出資金 | 1,419,653千円 | 1,288,744千円 | 130,909千円の増 |
| 合計      | 5,388,658千円 | 5,181,148千円 | 207,510千円の増 |

※ 負担金は維持管理費における労務単価等の増に伴う増、出資金は建設改良費の増に伴う増

# IV 下水道事業会計の予算（案）概要

## 2 主な実施事業

### ◆ 災害対策 1,875 百万円 （前年度 1,676 百万円）

- ・「宇都宮市下水道施設耐震化実施計画」に基づき、施設及び管渠の耐震化を推進する。
- ・「宇都宮市総合治水・雨水対策推進計画」に基づき、近年頻発する局所的な豪雨による浸水被害を軽減するため雨水対策事業を実施する。

#### ○ 施設耐震化事業 834 百万円

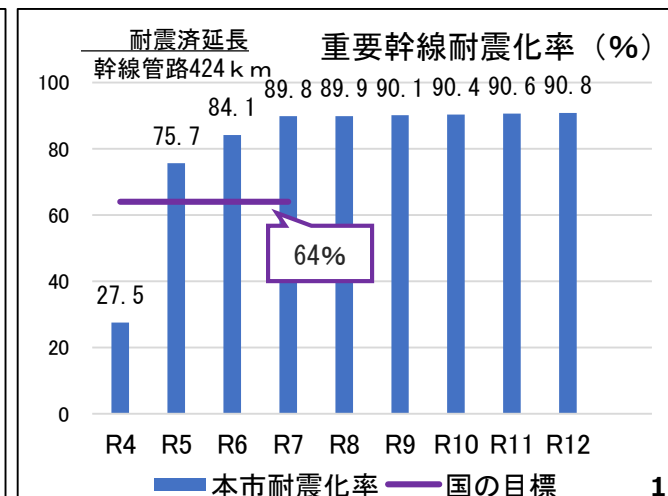
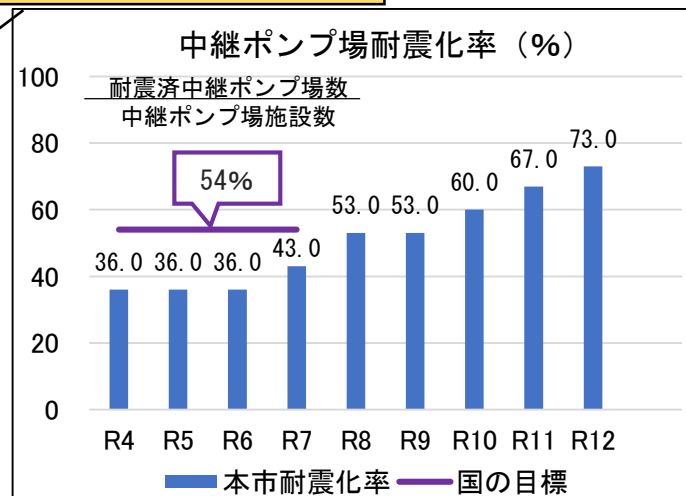
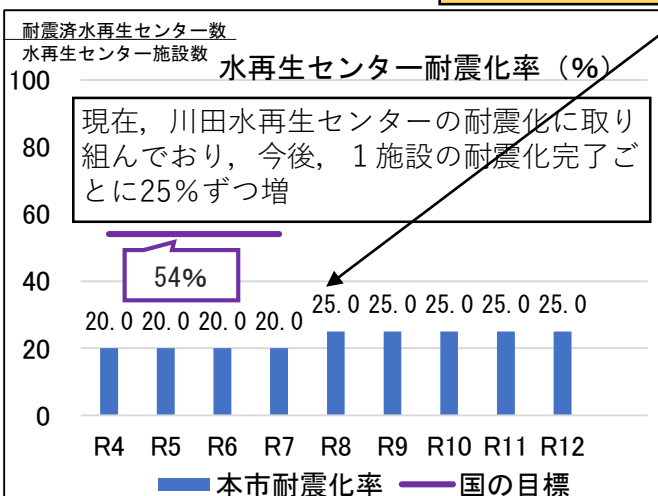
竹林中継ポンプ場耐震化工事  
緊急輸送路管渠耐震化工事

など 《中継ポンプ場耐震化率：R7に43.0%》  
《重要幹線耐震化率：R6に84.1%》

#### ○ 雨水対策事業 1,041 百万円

公共下水道雨水幹線整備事業（鬼怒川関連排水区など）  
雨水貯留施設の設置促進事業 など

※ 施設数が減ったことによる5%の増





# IV 下水道事業会計の予算（案）概要

## 2 主な実施事業

### ◆ 老朽化対策 3,836百万円（前年度1,529百万円）

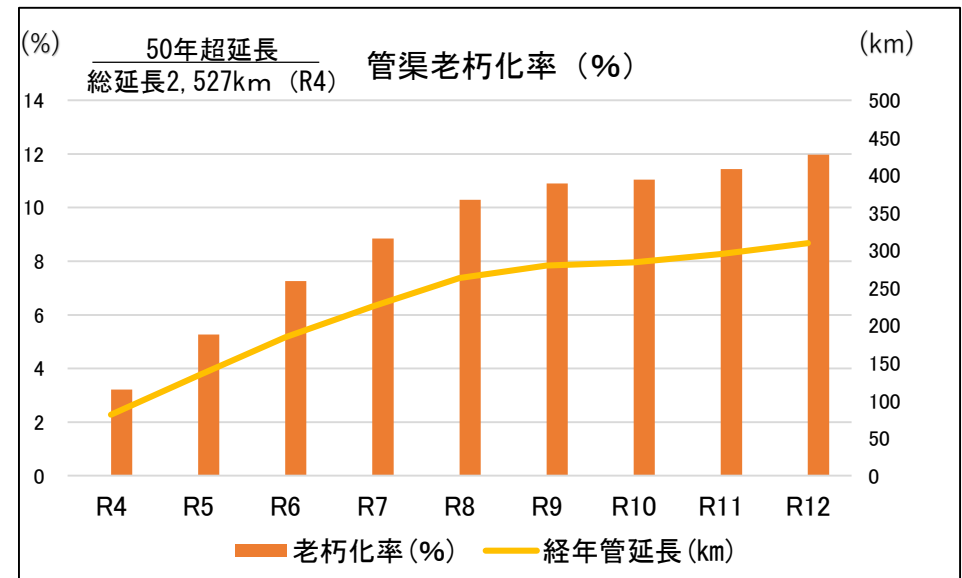
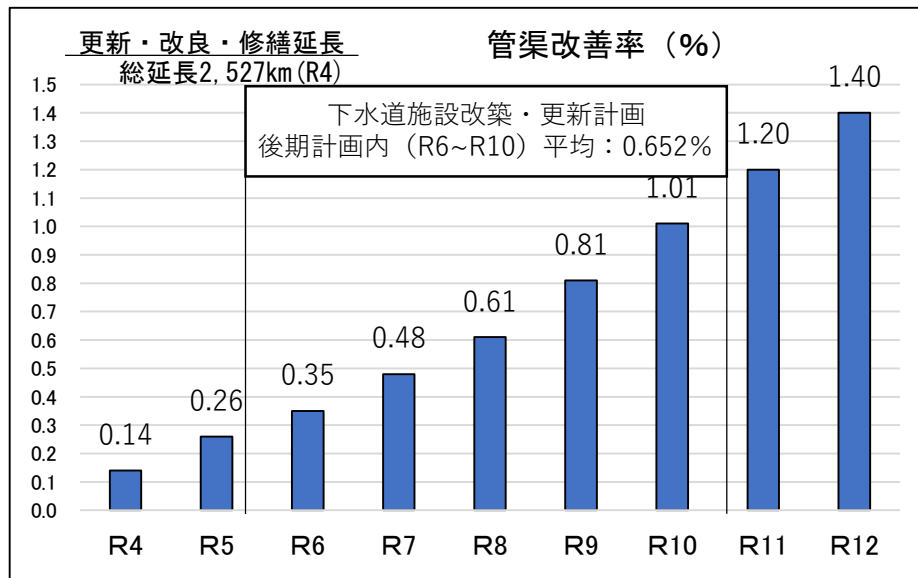
- ・「宇都宮市下水道施設改築・更新計画」に基づき、持続可能な下水道事業を実現するため、老朽化が進行している下水道施設の計画的な改築・更新を推進する。
- ・また、下河原水再生センターの老朽化を踏まえ、更新経費の縮減や処理の効率化を図るため、中継ポンプ場としての再構築に取り組む。

#### ○ 施設更新事業 2,858百万円

下河原水再生センター再構築（中継ポンプ場化）事業（第1期）など

#### ○ 下水道管改築事業 978百万円

管渠改築工事（672m）ほか







# IV 下水道事業会計の予算（案）概要

## 2 主な実施事業

### ◆ DX関連 34百万円（前年度5百万円）

事業を取り巻く環境の変化を捉えながらICTを活用した利便性の高いサービスの導入等、お客様ニーズを的確に反映した事業を展開する。

- 【新】下水道施設情報管理システム電子閲覧の導入
- 【新】排水設備工事申請における手数料等のクレジットカード収納の導入
- 【新】マンホールポンプ場の遠隔監視装置の設置
- 【拡】中継ポンプ場遠隔監視通報装置の拡充
- 【新】局庁舎のスマートオフィス化（再掲） など

### ◆ カーボンニュートラル関連 188百万円（前年度75百万円）

再生可能エネルギー及び上下水道資源の有効活用や節電など、環境に配慮した取組を行い、環境負荷低減を推進する。

#### ○省エネ事業 129百万円

- 【新】施設のLED化
- 【新】汚泥肥料化分析調査業務委託
- 【拡】電気自動車の購入

#### ○創エネ事業 59百万円

- 【新】消化施設増設基本計画検討業務委託（清原水再生センター等）
- 【新】下水熱利用設備導入可能性調査業務委託

R5実施の「脱炭素に係るポテンシャル調査」を踏まえ、消化ガス発電設備を導入するための基本計画を策定するもの

# IV 下水道事業会計の予算（案）概要

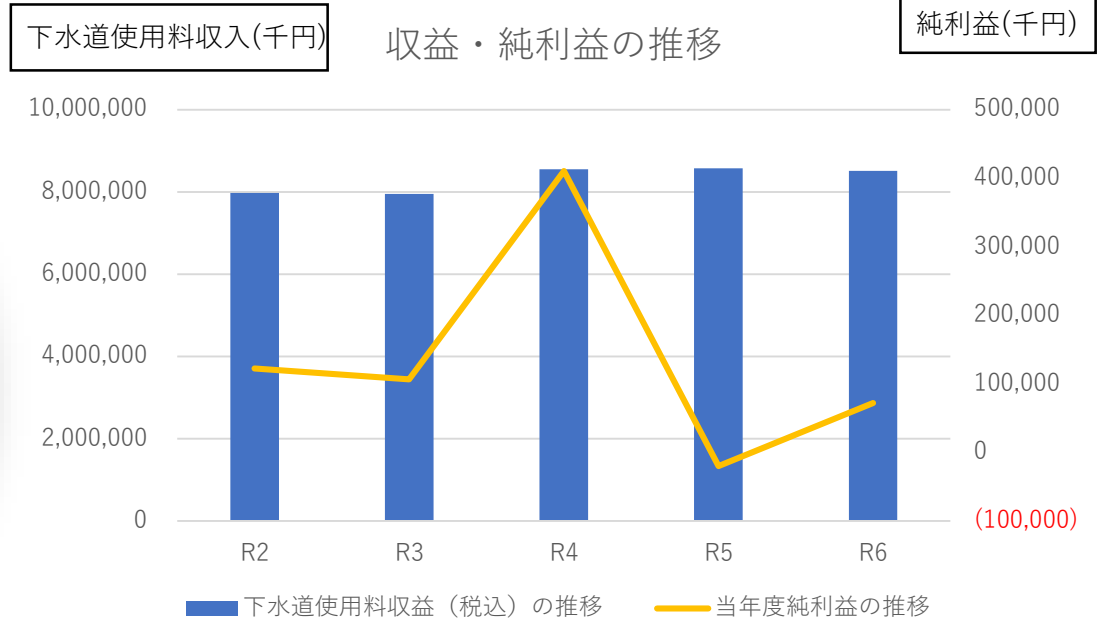
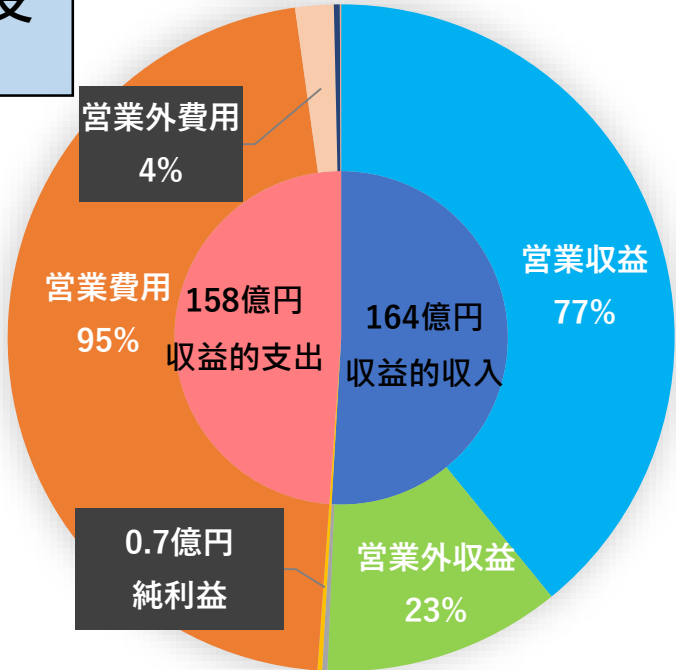
## 3 予算（案）概要【収益的収支】

| 下水道事業 | 令和6年度予算額(A)  | 令和5年度予算額(B)  | 比較((A)-(B)) |
|-------|--------------|--------------|-------------|
| 収益的収入 | 16,493,660千円 | 16,622,837千円 | △129,177千円  |
| 収益的支出 | 15,830,044千円 | 16,011,721千円 | △181,677千円  |
| 差引額   | 663,616千円    | 611,116千円    |             |

純利益 7,208万円（令和5年度：1億580万円）

※ 純利益 = 差引額 - 消費税及び地方消費税資本的収支調整額

### 収益的収支の内訳



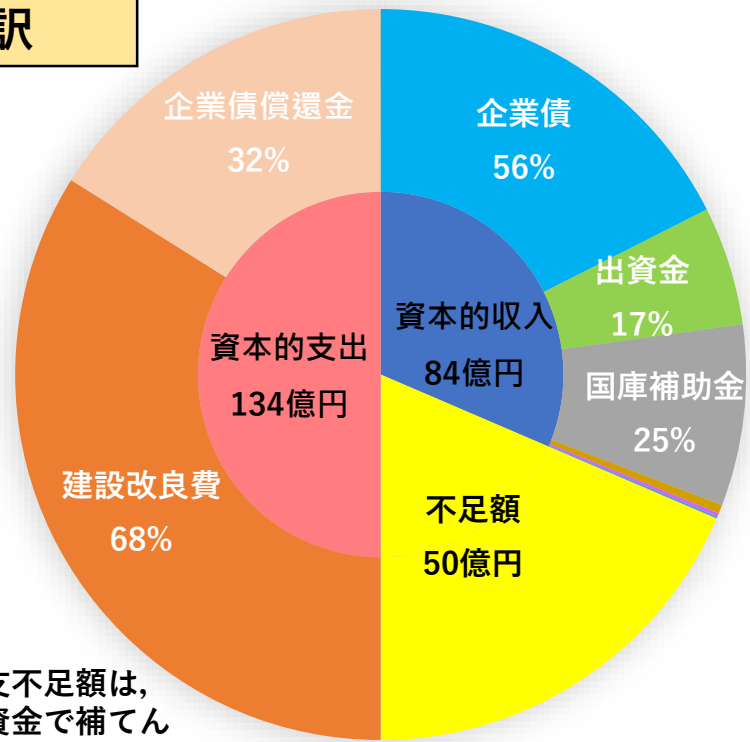
※ 上記グラフはR2～5年度純利益は決算（見込み）値

# IV 下水道事業会計の予算（案）概要

## 4 予算（案）概要【資本的収支】

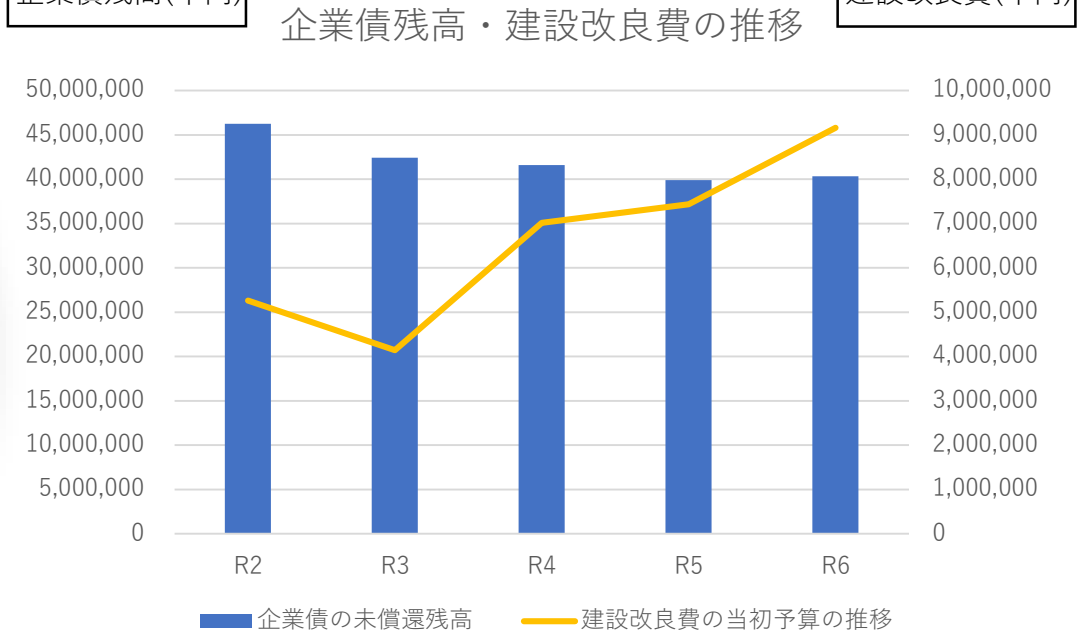
| 下水道事業 | 令和6年度予算額(A)  | 令和5年度予算額(B)  | 比較((A)-(B)) |
|-------|--------------|--------------|-------------|
| 資本的収入 | 8,490,509千円  | 7,379,121千円  | 1,111,388千円 |
| 資本的支出 | 13,498,909千円 | 12,364,824千円 | 1,134,085千円 |
| 差引額   | △5,008,400千円 | △4,985,703千円 |             |

### 資本的収支の内訳



### 企業債残高(千円)

### 建設改良費(千円)

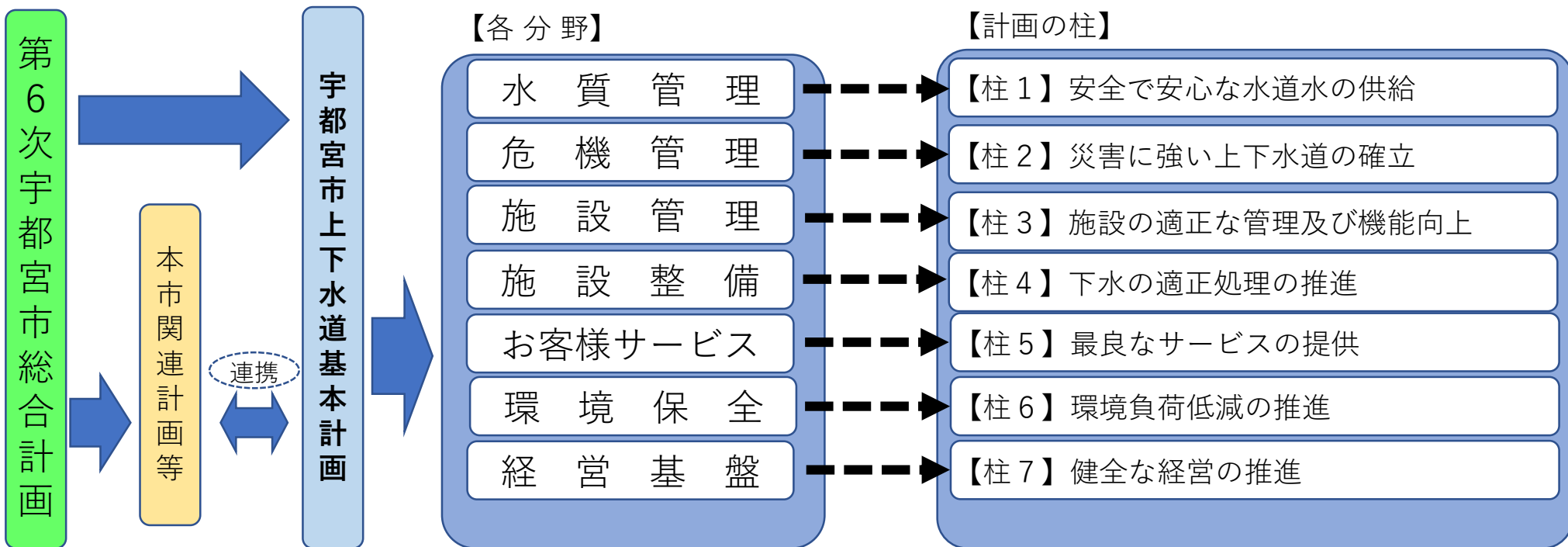


※ 資本的収支不足額は、内部留保資金で補てん

※ R5年度企業債残高は決算見込み値

# V 各事業費の詳細

第2次宇都宮市上下水道基本計画改定計画のもと、事業を計画的かつ効果的に推進するため、上下水道の各分野別に計画の柱を策定し、より具体的に事業の進捗管理などを行いながら、適切に事業を推進する。



## 柱1 安全で安心な水道水の供給

| 施策・事業名     | 令和6年度    | 令和5年度    | 内容                |
|------------|----------|----------|-------------------|
| ①カビ臭物質への対応 | 31,735千円 | 23,166千円 | ・活性炭注入装置の購入<br>ほか |

# V 各事業費の詳細



## 柱2 災害に強い上下水道の確立

| 施策・事業名         | 令和6年度     | 令和5年度     | 内容                                      |
|----------------|-----------|-----------|---|
| ①水道施設耐震化の推進    | 222,500千円 | 45,000千円  | ・今里配水場配水池耐震化実施設計<br>・松田新田浄水場配水池耐震化工事ほか  |
| ②下水道施設耐震化の推進   | 818,150千円 | 271,520千円 | ・管渠耐震化工事（1件・206.1m）<br>・継手耐震化工事（30箇所）ほか |
| ③川田水再生センターの強靱化 | 16,600千円  | 125,041千円 | ・PPP手法導入可能性調査                           |
| ④公共下水道雨水幹線の整備  | 536,234千円 | 912,680千円 | ・管渠築造工事実施設計（1件）<br>・管渠築造工事（2件・389m）ほか   |
| ⑤雨水貯留施設等の設置促進  | 8,849千円   | 8,587千円   | ・雨水貯留施設等設置費補助金<br>・雨水貯留施設等設置費補助利用PR     |
| ⑥内水氾濫対策        | 397,760千円 | 321,500千円 | ・合流改善施設電気設備設計<br>・排水樋門更新工事ほか            |
| ⑦施設の耐水化        | 100,000千円 | 37,534千円  | ・河内水再生センター耐水化工事                         |

# V 各事業費の詳細



## 柱3 施設の適正な管理及び機能向上

| 施策・事業名            | 令和6年度       | 令和5年度       | 内容  |
|-------------------|-------------|-------------|---|
| ①浄水場等施設の改築・更新     | 1,352,305千円 | 2,248,013千円 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・松田新田浄水場監視制御設備等更新工事</li> <li>・今市浄水場天日乾燥床更新工事 ほか</li> </ul>             |
| ②老朽配水管更新事業        | 5,126,799千円 | 4,464,468千円 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽配水管更新実施設計 (31件)</li> <li>・老朽配水管更新工事 (36件・23,933m) ほか</li> </ul>     |
| ③下河原水再生センターの再構築   | 985,600千円   | 150,000千円   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・下河原水再生センター再構築工事(第1期)</li> </ul>                                       |
| ④水再生センター等施設の改築・更新 | 1,873,557千円 | 861,590千円   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・川田水再生センター2-2系消化槽改築更新工事</li> <li>・川田水再生センター4系水処理設備改築更新工事 ほか</li> </ul> |
| ⑤老朽下水道管の改築・更新     | 978,480千円   | 518,543千円   | 改築更新計画に基づく事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・管渠改築実施設計 (3件)</li> <li>・管渠改築工事 (2件・672m) ほか</li> </ul>   |

# V 各事業費の詳細



## 柱4 下水の適正処理の推進

| 施策・事業名          | 令和6年度     | 令和5年度     | 内容  |
|-----------------|-----------|-----------|---|
| ①公共下水道の整備       | 833,363千円 | 995,840千円 | <ul style="list-style-type: none"> <li>管渠築造工事（15件・3,819m）</li> <li>舗装復旧 ほか</li> </ul>                     |
| ②特定環境保全公共下水道の整備 | 812,145千円 | 969,654千円 | <ul style="list-style-type: none"> <li>管渠築造工事（18件・2,481m）</li> <li>農集接続工事（1件）</li> <li>舗装復旧 ほか</li> </ul> |
| ③下水道施設の整備       | 54,400千円  | 20,100千円  | <ul style="list-style-type: none"> <li>清原水再生センター汚泥ポンプ増設工事</li> <li>奈坪中継ポンプ場<br/>汚水ポンプ増設実施設計</li> </ul>    |

## 柱5 最良なサービスの提供

| 施策・事業名     | 令和6年度    | 令和5年度    | 内容  |
|------------|----------|----------|---|
| ①広報広聴活動の充実 | 48,873千円 | 24,838千円 | <ul style="list-style-type: none"> <li>広報紙の発行</li> <li>コラボレーションラベル泉水の製造</li> <li>小学校版宮の泉事業の推進 ほか</li> </ul> |

# V 各事業費の詳細



## 柱6 環境負荷低減の推進

| 施策・事業名          | 令和6年度     | 令和5年度    | 内容   |
|-----------------|-----------|----------|--|
| ①省エネ事業<br>(水道)  | 98,115千円  | 66,085千円 | LED更新工事 ほか   |
| ②省エネ事業<br>(下水道) | 129,139千円 | 53,018千円 | LED更新工事 ほか   |
| ③創エネ事業<br>(下水道) | 59,600千円  | 22,000千円 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚泥消化設備増設基本計画検討業務</li> <li>・下水熱利用設備導入可能性調査</li> </ul> |

## 柱7 健全な経営の推進

| 施策・事業名          | 令和6年度    | 令和5年度    | 内容  |
|-----------------|----------|----------|---|
| ①DXの推進<br>(水道)  | 76,516千円 | 29,299千円 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人工衛星を使用した漏水解析</li> <li>・水道ポータルサイト導入 ほか</li> </ul>             |
| ②DXの推進<br>(下水道) | 34,615千円 | 5,612千円  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道施設情報管理システム電子閲覧</li> <li>・マンホールポンプ場の遠隔監視装置の設置 ほか</li> </ul> |